

5

Daigasグループを知る

# 成長の軌跡

## 進取の気性で 幾多の困難を乗り越えて

Daigasグループは1905(明治38)年にガスの供給を開始しました。それから110余年、ガス燈を灯すことから始まったガス事業は、社会や環境変化の中で幾多の困難にぶつかりながらも、調理、暖房、給湯、発電まで用途を広げてきました。

街を照らす  
**灯り**  
からのスタート

- 調理** (Cooking):
  - ガス自動炊飯器第一号 (First No. Gas Automatic Rice Cooker)
  - 両面焼グリル付コンロ (Two-sided grill gas stove)
  - コンビネーションレンジ (Combination range)
- 暖房** (Heating):
  - ガスストーブ (Gas stove)
  - 給湯暖房機 (Water heater)
- 給湯** (Hot Water):
  - 給湯暖房機 (Water heater)
- 発電** (Power Generation):
  - コンセントガス栓 (Concent gas tap)
- 設備** (Equipment):
  - カチット (Cachitt)

1900年～

1960年～

## お客さまとの確かなつながり

「サービス第一」を旨に、地域に密着し、お客さまに寄り添い、ニーズに合わせた商品・サービスを提供することで、お客さまとの確かなつながりを築いてきました。そのつながりを源泉に、ガス事業から電力事業や暮らしに関わるサービスまで、事業領域を拡大し、多様な商品・サービス・ソリューションを提供する企業グループへと発展してきました。

1897 資本金35万円をもって設立  
1905 岩崎町工場竣工  
ガスの供給開始  
1924 本社陳列場で定時料理講習会開始  
1933 大阪ガスビルディング竣工  
1940 西島工場操業開始  
(1994年操業停止)  
1945 第1次・第2次合併を実行  
1949 近畿コース販売(株)設立  
(現 大阪ガスケミカル(株))

ガスビル

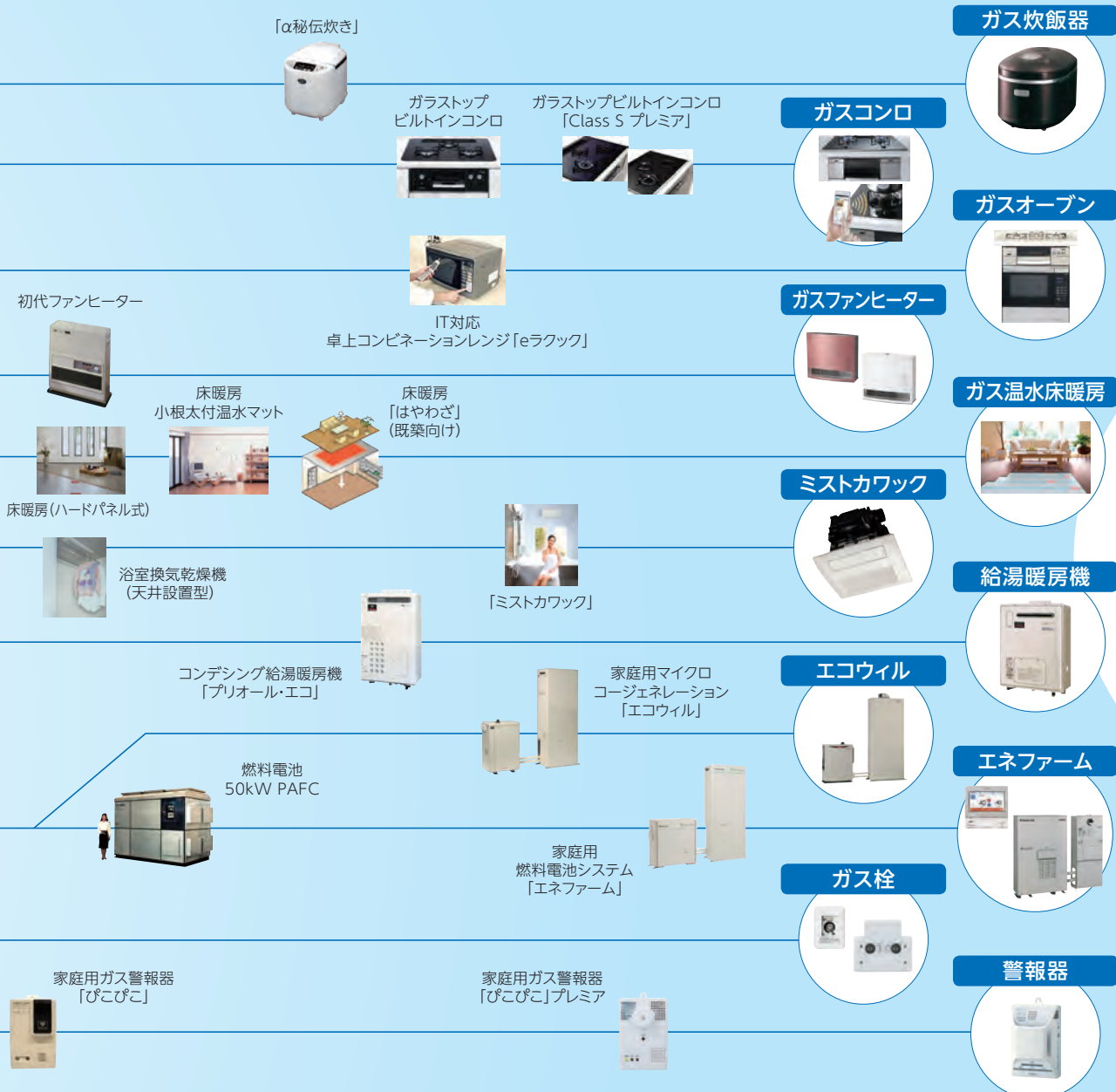
調理講習室

1955 第1回「ガス展」を開催  
1960 北港工場操業開始(1989年操業停止)  
1963 堺工場操業開始(1990年操業停止)  
1965 (株)大阪ガス不動産設立  
(現 大阪ガス都市開発(株))  
1971 泉北工場操業開始  
1972 プルネイLNG導入開始  
1975 天然ガス転換開始  
(4,500kcal/m<sup>3</sup>から11,000kcal/m<sup>3</sup>へ)  
1977 泉北製造所第二工場操業開始

操業開始当時の泉北工場  
(大阪府)

ガス販売量の推移

(年度) 1905 1920 1940 1950 1960 1970



先進的な  
商品を開発

1980年～

2000年～

2010年～

- 1983 オージー情報システム(株)設立 (現 (株)オーガス総研)
- 1984 姫路製造所操業開始
- 1989 (株)アーバネックス設立 (現 大阪ガス都市開発(株))
- 1990 天然ガス転換完了
- 1991 大阪ガスケミカル(株)設立
- 1992 (株)オーガス総研設立
- 1995 阪神・淡路大震災発生

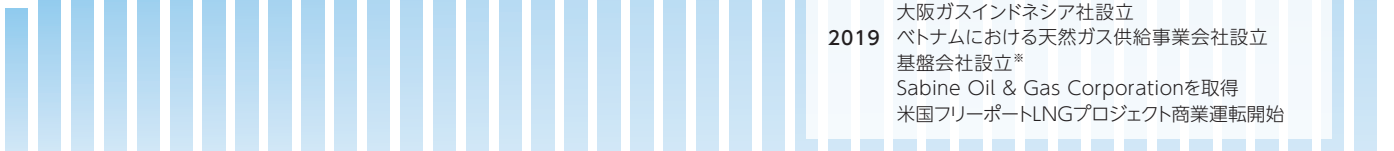


操業開始当時の姫路製造所 (兵庫県)



天然ガス転換完結式

- 2004 米国IPP事業に参画 姫路製造所発電設備営業運転開始 風力発電事業開始
- 2006 泉北天然ガス発電所営業運転開始 豪州ゴーンLNGプロジェクトの権益取得
- 2012 豪州イクシスLNGプロジェクトの権益取得
- 2013 シンガポールでガス販売事業開始 Jacobi Carbons ABの株式を取得
- 2014 タイでのエネルギーサービス事業開始 米国フリーポートLNGプロジェクトへの出資参画
- 2016 低圧電気供給事業に参入 都市ガスの小売全面自由化開始 (株)CDエナジーダイレクト設立
- 2018 大阪ガスインドネシア社設立 ベトナムにおける天然ガス供給事業会社設立 基盤会社設立\*
- 2019 Sabine Oil & Gas Corporationを取得 米国フリーポートLNGプロジェクト商業運転開始



\*大阪ガスマーケティング(株)、Daigasエナジー(株)、Daigasガスアンドパワーソリューション(株)